

委 員 会 報 告 書

No.1

委員会名	第2回 会員増強・エクステンション委員会					
開催日	2016年10月11日(火) 13:30~15:30					
開催場所	330複合地区ガバナー協議会事務局「会議室」					
記録者	L根岸 務					
出席者	議長	L井出 孝	GMT コーディネーター	L石井 征二		
	委員長	L秋山 詔樹	副委員長	L高麗 伸三	副委員長	L小清水 征次
	副委員長	L加々美 富明	副委員長	L秋元 憲一	副委員長	L根岸 務
	委員	L荒木 貞雄	委員	L重信 眞一	委員	L小島 清隆
	委員	L井田 渉	委員	L加藤 紹大	委員	L町田 徳之
次回委員会	2016年 12月 16日(金) 13:30~15:30 場所: 330複合地区ガバナー協議会事務局「会議室」					

【報告及び議事】

1) 議事録の確認

※第1回会員増強・エクステンション委員会 開催の議事録確認(別紙参照)

2) 各準地区の現況確認

A地区委員長: 3クラブのEXTクラブ結成目標(まず1クラブEXTし、あと2クラブ結成を今後進めたい。9月末までの数値は、入会149名・退会104名・純増45名です。今期800名の純増をめざしています。

B地区委員長: 9月末時点4566名(期首より+67名)女性726名(家族会員)男性484名(2人目以降男性)となっている。賛助会員4名が再度戻ったクラブや、支部クラブ結成に重きを置く。(例)各クラブメンバーで出席率の良くない人同士で新クラブ再結成も考える。

C地区委員長: 9月末で、2383名を増員。+36名の正会員が増員された。今期ガバナー方針で、正会員の増員を主体的に進めたい。今後EXT1クラブ結成目標があるが、足を地につけて、じっくり進めたい。(特に、奉仕の本来に合うEXTを考えたい。)10月中に330-C地区独自の会員増強会報誌“増強インパクト第1弾”を各クラブ会長あて、発行する予定です。

3) エクステンションについて

A地区の場合: 山浦ガバナーの時、12クラブEXTの実績がある。そのクラブの資料を参考に提出する。近年は、その数までは無理なので、3EXTを目指したい。発想の転換重要。EXTのマニュアル化が必要です。EXT事例として、法政大学・中央大学などのクラブ・剣道クラブや、大江戸LC結成も近年実績です。

B地区C地区の場合: 次回までにEXTクラブ結成のマニュアルを次回の委員会までに作成して下さい。

4) その他

A地区 薬物乱用防止大パレード10月29日予定(日比谷公園内)開催。

B地区 青年アカデミー・アラート委員会共同開催事業予定2017年2月8日(水)開催。

C地区 クラブ活性化・会員維持委員会・青年アカデミー委員会と共同。入会5年以内メンバー中心にセミナーを開催11月28日(月)・12月5日(月)・6日(火)3会場で開催。

C地区 会員増強・女性・家族・EXT委員会としては、NONライオンを公募し、岩手県岩泉町被災地区を奉仕活動に協力できる方と合同で視察を行います。その他、新会員にし、下期2回の入会式の開催も予定しております。

- 5) ①秋山委員長挨拶：会員増強とE X Tに分け複合地区としての指導方法を打ち出したい。A B C各地区委員長の報告を聞き、複合として、一緒にできる事があれば進めたい。メンバーの皆様の意見も含め考慮していきたい。
- ②井出議長挨拶：秋山委員長に敬意。会員増強は非常に重要であるため、今期方針も含めビジョンの構築を進めたい。
- ③石井GMTコーデ挨拶：B地区でレオクラブ25名結成。支部クラブをどのように進められるかが、会員増強でも動きが出てきております。基本会員の減少は、クラブ運営や活動の衰退となる事を、心したい。
- 6) E X Tの会費例
- A地区：2015～E X T 年間6万～12万
2016～ 年間6万が多い。
- B地区：年間6万
事務局の問題を今後考慮必要。
- C地区：年間12万事務局は、親クラブの助力を得ている。
- 7) E X T及び会員増強 各委員の意見：
- ①E X T方法を3パターン位にまとめたら。
②E X Tクラブの作り方1) マニュアル作成2) 会費安く3) 事務局はメンバーで賄う。
③100周年や、各クラブの周年でE X Tする案。
④事務局は置かない。食事は安く（メンバーの施設など）固定する。安く納める重要性。
⑤会費を20万から、10万に変更した例。
⑥F W Tに対し、A地区今後連携していく。B地区具体的に今後進める。C地区は、エコキヤップとめがね協力を現在進めています。その他意見多数。
- 8) 第3回は、テーマを絞り込み開催いたします。